

2008-09-01(月)

■隠岐で考えたこと(2)

今回も、夏休みに行った島根県の隠岐の話です。

隠岐で一番大きな島である島後(どうご)を
観光タクシーで案内してもらった時のこと。

海岸線を走りながら、運転手さんがいろいろ説明してくれます。

とある海岸にさしかかった時、
「ここは昔大きな砂浜だった。
運動会ができるくらいだった。
なのに、あの防波堤を作ったら、潮の流れが変わったんだらうね、
砂浜が消えてしまった。」
と教えてくれました。

見ると、砂浜の面影はまったくありません。
道路際まで海水が来ていて、観光客である私たちの目には、
他の場所と変わらないように思えました。

「自然に手を加えると、とんでもない事が起こるんだよなあ。」
運転手さんがつぶやいていました。

(赤い12番)